

# 核禁条約の署名する政府へ 政権奪取！

広島、岡山1区、岡山2区で山下芳生副委員長を迎えての演説会

12月6日、山下芳生副委員長を迎えて広島市と岡山市（1区と2区の二か所）で演説会が開催されました。（写真左は岡山1区、右は広島市）



演説会では、大平よしのぶ前衆議院議員・比例予定候補が「議席奪還、政権奪取の決意を表明。すみより聡美比例予定候補も「岡山で比例の支持を」と訴えました。

参加者は「自民党の腐敗がはびこる中国地方で議席を獲得する思い、覚悟が伝わってきました」と感想を語っていました。

## 中国ブロックオンライン指導部会議開催

# 大平議席奪還・政権奪取！3日間作戦(18・19・20日)を提起



12月3日、中国ブロックは各県委員長が参加した指導部会議を開催。2日に発表された推進本部の声明を受けて12月には「宣伝と対話、党勢拡大で見るべき前進を」と意思統一しました。

会議では、各県委員長から「自民党の支持基盤が崩れつつある」（広島）、「杉田水脈を擁護する自民党への攻勢をかける活動に取り組んでいる」（山口）、「来春の松江・出雲の市議選を比例を軸にたたかっている」（島根）、「全国遊説に立憲民主党の予定候補が駆け付け、市民と野党の共闘が実感でき元気になった」（鳥取）、「豪雨災害で国会議員の値打ちが鮮明になった。1月の倉敷市議選を比例を軸に勝利したい」（岡山）などの発言が続きました。

会議では声明にもとづき、二中総（12月15日）に向けて前進をはかること、そして二中総後の18・19・20日（金・土・日）を、「大平議席奪還・政権奪取3日間作戦」とし、ブロックいっせい宣伝の取り組みをはじめ宣伝・対話、党員拡大を根幹とした党勢拡大の前進へ総決起することを提起しました。

その成功のため、9日に小選挙区候補者会議（オンライン）を開催することも確認しました。

（写真は、12月4日に開催された広島県の比例事務所の事務所開き）